

海軍公報

第二千三百二十三號

海軍大臣官房

昭和九年十一月十六日(金)

○令達

官房第四八九七號

左記ニ依リ臨時厨業講習ヲ施行ス

第四號ノ講習員ヲ派遣スルト共ニ其ノ官氏名ヲ海軍經理學校長ニ通報スヘシ

昭和九年十一月十六日

海軍大臣

一 講習科目

厨業管理及軍隊調理法

二 講習期間

昭和九年十二月五日ヨリ同十九日迄

三 場所

海軍經理學校

四 講習員

(イ) 資格

主計兵曹長若ハ一、二等主計兵曹ニシテ將來厨業

(ウ) ノ指導者トシテ適當ナル者
ノ員數

各鎮守府二名、舞鶴要港部、第一艦隊、第二艦隊
各一名

五 實施方案

海軍經理學校長ノ定ムル所ニ依ル

六 旅費

講習開始ノ前日東京着講習中校内ニ起臥セシメ終
了當日發トシ請求ヲ俟テ別途配付ス

○辭令

海軍少將 河村儀一郎

同 佐藤市郎

海軍大佐 寺田幸吉

同 奥信一

同 丸茂邦則

同 草鹿龍之介

海軍公報 第二千三百二十三號 昭和九年十一月十六日

一一六一

0586

(各通)

海軍中佐 庄司 芳吉

同 上阪 香苗

同 蒲瀬 和足

同 伊藤 良秋

海軍大尉 福田 太郎

海軍軍醫大佐 田中肥後太郎

海軍軍醫中佐 木津 盈之助

海軍軍醫少佐 小林 滿男

同 野瀬 房雄

海軍航空豫備學生採用試験委員ヲ命ス(其前海軍省)

海軍中佐 中村 勝平

同 松原 博

海軍少佐 横山 一郎

第一課勤務ヲ命ス

海軍中佐 鳥越 新一

同 橋本 象造

海軍少佐 御船 傳藏

同 藤尾 勝夫

第二課勤務ヲ命ス

海軍機關中佐 渡邊 瑞彦

第三課勤務ヲ命ス(以上其前海軍省軍務局)

海軍機關中佐 浦野 角造

第一課勤務ヲ命ス(其前海軍省人事局)

○ 雜款

○ 旗艦變更

聯合艦隊司令長官ハ金剛ヨリ山城ニ、第一戰隊司令官ハ日向ヨリ伊勢ニ、第一水雷戰隊司令官ハ川内ヨリ阿武隈ニ、第一潜水戰隊司令官ハ長鯨ヨリ多摩ニ、第一航空戰隊司令官ハ赤城ヨリ鳳翔ニ、第二水雷戰隊司令官ハ那珂ヨリ神通ニ、横須賀警備戰隊司令官ハ木曾ヨリ那珂ニ、吳警備戰隊司令官ハ神通ヨリ日向ニ、佐世保警備戰隊司令官ハ龍田ヨリ北上ニ昨十五日旗艦ヲ孰モ變更セリ

○ 司令驅逐艦變更

第二十八驅逐隊司令ハ本月八日司令驅逐艦ヲ蓬ヨリ蓮ニ變更セリ

○ 司令艇變更

第二十一水雷隊司令ハ昨十五日司令艇ヲ千鳥ヨリ初雁ニ變更セリ

○ 着任、退廳

新任 海軍省 海軍軍醫中將 高杉新一郎 十一月五日着任
前任 海軍省 醫務局長 海軍軍醫中將 國府田 中 十一月五日退廳

0587

<p>前任 海軍航空本部 總務部長 海軍少將 佐藤 三郎 十月六日退廳</p>	<p>新任 海軍航空本部 總務部長 海軍大佐 塚原 二四三 十月六日着任</p>	<p>前任 海軍省電信課長 兼軍令部課長 海軍大佐 伊藤利三郎 十月五日退廳</p>	<p>新任 海軍省電信課長 兼軍令部課長 海軍大佐 宇垣 完爾 十月五日着任</p>	<p>前任 海軍航空本部 總務部第一課長 海軍大佐 山縣 正郷 十月五日退廳</p>	<p>新任 海軍航空本部 總務部第一課長 海軍大佐 草鹿龍之介 十月五日着任</p>	<p>○移轉 前海軍省副官海軍大佐岩村清一 本月十六日左記ニ移轉セリ</p>	<p>世田谷區北澤二ノ六七 (電話世田谷三五九四番)</p>	<p>○宿所 海軍省醫務局長海軍軍醫中將高杉新一郎宅 淀橋區西大久保一ノ五〇四 (四谷六〇四三番)</p>	<p>海軍航空本部總務部長 海軍大佐 塚原 二四三宅 澁谷區北谷町五一</p>	<p>海軍航空本部總務部第一課長 海軍大佐 草鹿龍之介宅 澁谷區長谷戸町四六</p>
---	--	--	--	--	--	--	--------------------------------	---	---	--

○正誤
昨十五日海軍辭令公報號外中二五頁上段高尾儀六ノ辭令文中「兼分隊長」ヲ削除、三五頁下段楠田七郎ハ佐世保海兵團附、熊谷 保ハ海軍練習航空隊飛行學生トナルベキモノ、四三頁下段松浪嘉一ノ辭令文中「兼分隊長」ハ「兼監事」ノ、四五頁上段「佐倉辰夫」ハ「佐賀辰夫」ノ孰モ誤

0588

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十一月十六日午前十時調

【横須賀】

日進▲、陸奥、大鯨、駒橋、夕張、春日、金剛、山口城▲、五十鈴、▽風翔、口鳥海、摩耶、高雄、愛宕、赤城、神威、▽那珂、木曾、比叡

▽松風、春風、旗風、朝風、▽沖風、峯風、澤風、矢風、▽響、雷、電、▽漣、曉、狹霧伊一、富士▲、尻矢、大和、鳴戸、青島

【長浦】

嚴島

▽潮、朧、曙、▽天霧、朝霧、夕霧、▽呂五九、呂五七、呂五八、▽呂五五、呂五四、呂五六、▽伊三、伊二、▽伊五、伊四、▽伊二三、伊二四

▽掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

【館山】

椿

▽神風、野風、波風、沼風

【大湊】

大泊

長門、矢矧、淀、球磨▲、韓崎、勝力、▽日向、長鯨▲、▽伊勢、扶桑、龍腹、▽青葉、古鷹、衣笠、▽神通、大井、白鷹、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▽吳竹、

【吳】

若竹、早雲、▽初雪、白雪、▽白雲、叢雲、薄雲、▽龍波、綾波、浦波、▽東雲、磯波、吹雪

呂一七、呂二八、呂一九、呂五一、呂五三、▽呂二七、呂二八、▽伊二二、伊二一、▽伊五七、伊五六、伊五八、▽伊五二、伊五一、▽伊五四、伊五三、伊五五、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、石廊、攝津、間宮、朝日、襟裳、隠戸

（最上）、（呂三三）

【神戸】

（有明）、（伊六）、（伊六九）、（伊七一）

【江田内】

平戸、▽八雲、淺間

【舞鶴】

吾妻▲、呂二六、友鶴

【佐世保】

（夕暮）

加賀▲、榛名、妙高、那智、足柄、羽黒、磐手、迅鯨、常磐、霧島、▽長良、名取、▽阿武隈、▽由良、八重山、龍田、能登、呂、加古、▽北上、▽出雲、梨、竹、樞、▽柳、桃、楡、▽菊月、望月、三月月、夕月、▽疾風▲、追風▲、朝風▲、夕風、▽陸月、如月、彌生、卯月、

海軍公報 第二千三百二十三號 昭和九年十一月十六日

一一六五

0589

海軍公報

第二千三百二十四號

昭和九年十一月十七日(土)

海軍大臣官房

○通牒

官房第四九〇九號

昭和九年十一月十七日

海軍省副官

在京各廳長殿

奉送迎ニ關スル件通牒

天皇陛下來二十日午後零時三十分東京驛御發車横須賀軍港へ行幸同日午後五時十分東京驛御著車還幸被爲在候ニ付用務ニ差支ナキ高等官ハ右時刻三十分前同停車場へ參集奉送迎ノコトニ被定候

服裝 通常禮裝

○辭令

海軍中佐 山崎 貞直

第二課兼第一課勤務ヲ命ス

(各通)

第一課勤務ヲ命ス

同

長谷真三郎

第一課兼第二課勤務ヲ命ス

(各通)

第三課勤務ヲ命ス(以上其間海軍省教育局)

海軍主計中佐 島津 惣次

第二課勤務ヲ命ス(其間海軍省經理局)

海軍中佐 古賀 善吾

(各通)

同 清田 孝彦

第一課勤務ヲ命ス

海軍大尉 牛尾 義隆

第二課勤務ヲ命ス

海軍特務少尉 關根 徳一

第三課勤務兼副官附ヲ命ス(以上其間水路部)

海軍公報 第二千三百二十四號 昭和九年十一月十七日

一一六七

0591

○ 雜 款

○司令潜水艦變更
第十八潜水隊司令ハ本月十四日司令潜水艦ヲ伊號第五十四潜水艦ヨリ伊號第五十五潜水艦ニ變更セリ

○着任、退應
新任海軍省經理局長海軍主計大佐 山本丑之助 十月五日着任
前任海軍省經理局長海軍主計少將 池田 平作 十月六日退應

新任 水路部 第三課長 海軍中佐 草 川 淳 十月六日着任
前任 水路部 第三課長 海軍大佐 山 田 省 三 十月六日退應

0592

○艦船所在

指[▲]印[△]ハ[○]ホ[□]セ[▽]ズ

○十一月十七日午前十時調

【横須賀】

日進[▲]、陸奥、大鯨、駒橋、夕張、金剛、木曾、[□]山城[▲]、五十鈴、[▽]多摩、[▽]鳳翔、[□]鳥海、[▽]摩耶、高雄、愛宕、赤城、神威、[▽]那珂、春日、比叡

[□]松風、春風、旗風、朝風、[□]沖風、峯風、澤風、矢風、[□]響、雷、電、[□]漣、曉、狹霧

伊一 富士[▲]、尻矢、大和、鳴戸、青島

【長浦】

巖島 [□]潮、[□]朧、曙、[□]天霧、朝霧、夕霧

[□]呂五九、[□]呂五七、[□]呂五八、[□]呂五五、[□]呂五四、[□]呂五六、[□]伊三、[□]伊二、[□]伊五、[□]伊四、[□]伊二三、[□]伊二四

[□]掃六、[□]掃一、[□]掃二、[□]掃三、[□]掃四、[□]掃五

【館山】

樺 [□]神風、野風、波風

【大湊】

大泊 [□]神風、野風、波風

【吳】

長門、矢矧、淀、球磨[▲]、韓崎、勝力、長鯨[▲]、[▽]伊勢、扶桑、龍驤、[▽]青葉、古鷹、衣笠、[▽]神通、白鷹、[▽]日向、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、[□]初雪、

白雪、[□]白雲、叢雲、薄雲、[□]敷波、綾波、浦波、[□]東雲、磯波、吹雪

呂一七、[□]呂一八、[□]呂一九、[□]呂五一、[□]呂五三、[□]呂二七、[□]呂二八、[□]呂二九、[□]伊二二、[□]伊二一、[□]伊五七、[□]伊五六、[□]伊五八、[□]伊五二、[□]伊五一、[□]伊五五、[□]伊五三、[□]伊五四、[□]伊六八

[□]掃七、[□]掃八、[□]掃九、[□]掃一〇、[□]掃一三、[□]掃一四、[□]掃一五

石廊、攝津、間宮、朝日、襟裳、隱戸、野島

(最上)、(呂三三)

(有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

平戸、[□]八雲、淺間

大井

掃一六

吾妻[▲]、川内

友鶴

呂二六

(夕暮)

加賀[▲]、妙高、那智、足柄、羽黒、能登呂、磐手、迅鯨、加古、常磐、霧島、八重山、榛名、[▽]長良、名取、[▽]阿武隈、[▽]由良、[▽]北上、[□]出雲、龍田

梨、竹、樞、[□]柳、桃、檜、櫻、[□]菊月、

佐世保

加賀[▲]、妙高、那智、足柄、羽黒、能登呂、磐手、迅鯨、加古、常磐、霧島、八重山、榛名、[▽]長良、名取、[▽]阿武隈、[▽]由良、[▽]北上、[□]出雲、龍田

梨、竹、樞、[□]柳、桃、檜、櫻、[□]菊月、

佐世保

加賀[▲]、妙高、那智、足柄、羽黒、能登呂、磐手、迅鯨、加古、常磐、霧島、八重山、榛名、[▽]長良、名取、[▽]阿武隈、[▽]由良、[▽]北上、[□]出雲、龍田

梨、竹、樞、[□]柳、桃、檜、櫻、[□]菊月、

0593

【長崎】(三隈)	望月、三日月、夕月、 疾風、追風、 朝風、夕風、 曉月、如月、彌生、卯月、 子日、初春、初霜、若葉、 長月、水無月、 皐月、文月、 楡、柿、栗、梅、 蓮、蓬、 蓼、芙蓉、刈萱、朝顔
【馬公】秋風、帆風、羽風、太刀風	呂三三、呂二四、呂二五、呂三一、 呂二九、呂三〇、呂三一、呂六〇、 呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、 呂六七、伊六一、伊六二、伊六四、 伊六五、伊六六、伊六七、伊六三、 伊五九、伊六〇
【鎮海】葦、菱、葦	【初雁】千鳥、真鶴 敷島、早靱 (伊七〇)
【旅順】天龍	
【青島】葛	
【上海】安宅、堅田、勢多、隅田、保津、伏見	
【南京】浦風	
【九江】宇治	
【漢口】對馬、二見	
【長沙】鳥羽	

0594

(部内限三頁)

海軍公報

第二千三百二十五號

海軍大臣官房

昭和九年十一月十九日(月)

0595

○辭令

海軍大佐 神保 勉一

廣島地方ノ監督任務ニ從事スヘシ

海軍機關大尉 植松八十五郎

(各通) 海軍造兵少佐 戸祭 圭太郎

海軍技師 白石 顯二

在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(以上皆海軍

航空本部)

○雜款

○總代

天皇陛下來二十日横須賀軍港へ行幸、即日還幸アラセサレ候ニ付勅、奏任官總代トシテ當日東京驛ニ於テ奉送並ニ奉迎スベキ旨左記諸官ニ訓令セラレタリ

記

勅任官總代

海軍少將 澤本 頼雄

奏任官總代

海軍大佐 脇 鼎

○司令驅逐艦變更
第二十六驅逐隊司令ハ二昨十七日司令驅逐艦ヲ一時檢ヨリ柿ニ變更セリ

○司令艇變更

第十一掃海隊司令ハ一昨十七日司令艇ヲ一時第十三號掃海艇ヨリ第十六號掃海艇ニ變更、同日復歸セリ

○着任、退廳

新任 海軍航空本部 教育部長 海軍少將 佐藤 市郎 十一月五日着任
前任 海軍航空本部 教育部長 海軍大佐 杉山 俊亮 十一月五日退廳

○宿所

海軍航空本部 教育部長 海軍少將 佐藤 市郎 宅
杉並區上荻窪町六一〇(電話荻窪 二二九七)

○事務所移轉

第三十潜水隊事務所ハ本月十五日ヨリ佐世保防備隊内ニ移轉セリ

海軍公報 第二千三百二十五號 昭和九年十一月十九日

一一七一

○艦船所在 指定ヲ要セズ

○十一月十九日午前十時調

【横須賀】

日進、陸奥、大鯨、夕張、金剛、木曾、
 山口、五十鈴、多摩、鳳翔、鳥海、
 摩耶、高雄、愛宕、赤城、神威、那珂、
 春日、比叡

松風、春風、旗風、朝風、沖風、峯風、
 澤風、矢風、響、雷、電、漣、曉、狹霧、
 伊一

【長浦】

殿島、富士、尻矢、大和、鳴戸、青島、洲埼

湖、朧、曙、天霧、朝霧、夕霧、
 呂五九、呂五七、呂五八、呂五五、
 呂五四、呂五六、伊三、伊二、伊五、
 伊四、伊二三、伊二四

掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

【館山】 神風、野風、波風

【大湊】 沼風、神風、野風、波風

【吳】 長門、矢矧、淀、球磨、韓崎、勝力、加古、
 長鯨、伊勢、扶桑、龍驤、青葉、古鷹、
 衣笠、神通、白鷹、日向、大井、
 谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、夕顔、

菊、葵、初雪、白雪、白雲、叢雲、
 薄雲、敷波、綾波、浦波、東雲、磯波、
 吹雪

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、
 呂五三、呂二七、呂二八、伊二二、
 伊二一、伊五七、伊五六、伊五八、
 伊五二、伊五一、伊五五、伊五三、
 伊五四、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、
 掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、間宮、朝日、襟裳、隠戸
 (最上)、(呂三三)

【神戸】 (有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)
 平戸

【江田内】 吾妻、川内、鬼怒
 友鶴

【舞鶴】 呂二六

【佐世保】 (夕暮)
 加賀、妙高、那智、足柄、羽黒、能登、
 磐手、迅鯨、常磐、霧島、八重山、榛名、
 長良、名取、阿武隈、山良、北上、
 出雲、龍田

0596

朝風、夕風、陸月、如月、彌生、卯月、
子日、初春、初霜、若葉、長月、水無月、
皐月、文月、梯、選、蓬、蓼、芙蓉、
刈萱、朝顔

呂三三、呂三四、呂三五、呂三一、
呂三九、呂三〇、呂三二、呂六〇、
呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、
呂六七、伊六一、伊六二、伊六四、
伊六五、伊六六、伊六七、伊六三、
伊五九、伊六〇
初雁、千鳥、真鶴
敷島、早鞆
(伊七〇)

【長崎】 檜、栗、梅
(三隈)

【馬公】 秋風、帆風、羽風、太刀風
室戸

【鎮海】 葦、菱、葦

【旅順】 藤、薄、萩

【青島】 葛
上海、安宅、堅田、勢多、岡田、保津、伏見
知床

【南京】 浦風

【九江】 宇治
漢口、對馬、二見

【長沙】 鳥羽
【宜昌】 比良
【重慶】 熱海
【廣東】 嵯峨

【航海中】

佐多 (四日佐世保發—羅府へ)
鶴見 (十日佐世保發—「ホノルル」へ)
伊沙風、島風、灘風、夕風 (十五日横須賀發—馬公へ)
呂六三、呂六四、呂六八 (十五日佐世保發—吳へ)
膠州 (十五日横須賀發—「ヤル」へ)
天龍 (十七日旅順發—吳へ)
駒橋 (十七日横須賀發—作業地へ)
野島 (十八日吳發—旅順へ)

(部内限一頁)

0597

海軍公報

第二千三百二十六號

海軍大臣官房

昭和九年十二月二十日(火)

○辭令

軍令部ニ於ケル信號書編纂事務囑託ヲ解ク(計十回海軍省)
海軍中佐 大野 厚行

軍令部ニ於ケル信號書編纂事務ヲ囑託ス(計十回同)
海軍中佐 濱田 義一

武功調査事務囑託ヲ解キ海軍省軍務局事務ヲ囑託ス(計十回同)
海軍機關大尉 中間 順

(各通)
海軍大佐 佐々木 清恭
海軍中佐 佐藤 壽
海軍少佐 田村 久三

第一課勤務ヲ命ス

海軍主計中佐 清水 信英

第三課勤務ヲ命ス(以上計十回海軍省軍需局)

○雜款

○旗艦指定
第二航空戰隊司令官ハ昨十九日旗艦ヲ赤城ニ指定セリ

○司令驅逐艦變更

第一驅逐隊司令ハ本月十五日神風ヨリ沼風ニ、第十三驅逐隊司令ハ昨十九日吳竹ヨリ早苗ニ司令驅逐艦ヲ執モ變更セリ

○退廳

岩村前海軍省副官本二十日退廳

○總代變更
昨十九日本欄總代中奏任官總代ハ都合ニヨリ左記ニ變更セラレタリ

海軍大佐 細 登 戊 子 郎

海軍公報 第二千三百二十六號 昭和九年十一月二十日

一一七五

0598

○艦船所在

▲印(ハハホ)
指定ヲ要セズ

○十一月二十日午前十時調

【横須賀】

口進▲、陸奥、大鯨、夕張、金剛、木曾、
口山城▲、五十鈴、▽多摩、▽鳳翔、口鳥海、
摩耶、高雄、愛宕、▽赤城、神威、▽那珂、
春日、比叡

矢風、澤風、口松風、春風、旗風、朝風、
口沖風、峯風、口響、雷、電、口漣、曉、狹霧

伊一 富士▲、尻矢、大和、鳴戸、青島、洲埼

【長浦】

殿島

口湖、朧、曙、口天霧、朝霧、夕霧

口呂五九、呂五七、呂五八、口呂五五、
呂五四、呂五六、口伊二三、伊二四、
口伊三、伊二、口伊五、伊四

口掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、

【館山】

椿

口沼風、神風、野風、波風

【大湊】

大泊

長門、矢矧、淀、球磨▲、韓崎、勝力、加古、
長鯨、▽伊勢、扶桑、龍驤、▽青葉、古鷹、
衣笠、▽神通、白鷹、▽日向、大井、天龍、
谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、口夕顔、

【吳】

長門、矢矧、淀、球磨▲、韓崎、勝力、加古、
長鯨、▽伊勢、扶桑、龍驤、▽青葉、古鷹、
衣笠、▽神通、白鷹、▽日向、大井、天龍、
谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、口夕顔、

菊、葵、口初雪、白雪、口白雲、叢雲、
蕪雲、口敷波、綾波、浦波、口東雲、磯波、
吹雪

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、
呂五三、口呂二七、呂二八、口伊二二、
伊二一、口伊五七、伊五六、伊五八、
口伊五二、伊五一、口伊五五、伊五三、
伊五四、伊六八

掃七、掃八、掃一〇、口掃一三、掃一四、
掃一五、掃一六

石廊、攝津、間宮、朝日、襟裳、隠戸

(最上)、(呂三三)

(有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

平戸

吾妻▲、川内、鬼怒、▽八雲、淺間

呂二六、吳竹、若竹

友鶴

(夕暮)

加賀▲、妙高、那智、足柄、羽黒、能登呂、
磐手、迅鯨、常磐、霧島、八重山、榛名、
▽長良▲、名取、▽阿武隈、▽山良、▽北上、
口出雲、龍田

梨、竹、樞、口柳、桃、檜、樫、口菊月、
望月、三日月、夕月、口睦月、如月、彌生、

0599

卯月、日子日、初春、初霜、若葉、長月、水無月、皐月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、梯、芙蓉、刈萱、朝顔、蓮、蓬、蓼

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、呂二九、呂三〇、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、伊六五、伊六六、伊六七、伊六三、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六四

初雁、千鳥、真鶴、敷島、早鞆 (伊七〇)

長崎 榎、栗、榆 (三隈)

馬公 汐風、島風、灘風、夕風、秋風、帆風、羽風、太刀風

鎮海 葦、菱、葦、藤、薄、萩

青島 葛

上海 安宅、堅田、勢多、隅田、保津、伏見

南京 浦風

九江 宇治

漢口 對馬、二見

長沙 鳥羽

【宜昌】 比良

【重慶】 熱海

【廣東】 嵯峨

【航海中】

佐多 (四日佐世保發—羅府)

鶴見 (十日佐世保發—「ホノルル」)

膠州 (十五日橫須賀發—「ヤルト」)

駒橋 (十七日橫須賀發—作業地)

野島 (十八日吳發—旅順)

掃九 (十九日吳發—危川)

室戸 (二十日馬公發—高雄)

知床 (二十日上海發—佐世保)

(部内限二頁)

0600

海軍公報

第二千三百二十七號

昭和九年十一月二十一日(水)

海軍大臣官房

○令達

官房第四九七〇號

來二十三日新嘗祭ニ付在京親任官同待遇、勅任官同待遇ハ同日午後五時三十分賢所參集所へ參集スベシ

服裝 正裝 大禮服

昭和九年十一月二十一日

海軍大臣

○辭令

海軍軍醫中將 高杉新一郎

海軍軍醫少將 長田勝芳

海軍大佐 高木武雄

海軍中佐 山崎貞直

同 長谷真三郎

海軍機關大佐 小畑愛喜

(各通)

海軍武官任用委員ヲ命ス

海軍機關中佐 岸川覺雄

同 浦野角造

海軍軍醫大佐 鈴木諒爾

同 坂本重弘

同 江口有

海軍少將 高須四郎

同 佐藤市郎

海軍大佐 新見政一

同 高木武雄

同 阿部弘毅

同 福留繁

同 草鹿龍之介

海軍中佐 大西新藏

同 近藤泰一郎

同 矢野志加三

同 山崎貞直

(各通)

海軍公報 第二千三百二十七號 昭和九年十一月二十一日

一一七九

0601

海軍學生銓衡委員ヲ命ス	海軍中佐 加來 止男	海軍醫大佐 藤田 秀三郎
海軍學生銓衡委員ヲ命ス	同 長谷 眞三郎	同 坂本 重弘
海軍學生銓衡委員ヲ命ス	海軍機關大佐 小畑 愛喜	同 江口 有
海軍學生銓衡委員ヲ命ス	海軍機關中佐 岸川 覺雄	海軍軍醫中佐 押田 淳
海軍學生銓衡委員ヲ命ス	同 浦野 角造	同 黒木 盛秀
海軍學生銓衡委員ヲ命ス	海軍大佐 稻垣 生起	海軍軍醫少佐 野村 守
海軍學生銓衡委員ヲ命ス	海軍軍醫中將 高杉 新一郎	同 福山 邦寛
海軍學生銓衡委員ヲ命ス	海軍大佐 高木 武雄	海軍軍醫中佐 石原 誠之
海軍學生銓衡委員ヲ命ス	海軍中佐 長谷 眞三郎	同 吉田 憲吉
海軍學生銓衡委員ヲ命ス	海軍少佐 能登 清久	同 本間 正人
海軍學生銓衡委員ヲ命ス	海軍機關大佐 小畑 愛喜	同 小田島 祥吉
海軍學生銓衡委員ヲ命ス	海軍機關中佐 小川 得一	海軍軍醫少佐 金澤 龍三
(各通)	同 森 武夫	同 野村 守
(各通)	同 岸川 覺雄	同 宮尾 績
(各通)	海軍軍醫中佐 横介 誠次郎	同 有馬 玄
(各通)	海軍主計中佐 森岡 龍夫	海軍軍醫大尉 内山 彦九郎
(各通)	海軍主計少佐 塩見 秀次郎	海軍軍醫少將 向山 美弘
海軍學生徒採用試験常置委員ヲ命ス		海軍豫備生徒志願者體格検査委員ヲ命ス
海軍學生徒採用試験委員ヲ命ス		海軍學生造兵學生同候補者並生徒志願者身體検査委員ヲ命ス
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		海軍軍醫大佐 藤田 秀三郎
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		同 坂本 重弘
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		同 江口 有
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		海軍軍醫中佐 押田 淳
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		同 黒木 盛秀
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		海軍軍醫少佐 野村 守
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		同 福山 邦寛
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		海軍軍醫中佐 石原 誠之
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		同 吉田 憲吉
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		同 本間 正人
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		同 小田島 祥吉
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		海軍軍醫少佐 金澤 龍三
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		同 野村 守
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		同 宮尾 績
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		同 有馬 玄
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		海軍軍醫大尉 内山 彦九郎
海軍學生銓衡委員ヲ命ス		海軍軍醫少將 向山 美弘

0602

(各通)

兵食研究調査委員會委員ヲ命ス

海軍軍醫少將 長田 勝芳
海軍主計大佐 山本 丑之助
海軍主計中佐 清水 信英

海軍軍醫少將 長田 勝芳

海軍大佐 高木 武雄

同 佐々木 清恭

同 海軍中佐 山崎 貞直

同 有賀 武夫

同 蒲瀬 和足

同 長谷 眞三郎

同 島 峯 次

海軍少佐 田村 久三

同 高橋 千集

海軍機關大佐 小畑 愛喜

海軍機關中佐 渡邊 瑞彦

同 岸川 覺雄

同 浦野 角造

海軍主計大佐 山本 丑之助

恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ命ス

(各通)

靖國神社祭典掛ヲ命ス

海軍大佐 田結 穰
海軍中佐 柴崎 惠次

海軍大佐 小林 仁

同 田結 穰

同 代谷 清志

同 前田 稔

同 中原 義正

同 海軍中佐 三戸 壽

同 大石 堅志郎

同 中村 勝平

同 島 峯 次

海軍少佐 横山 一郎

同 長屋 茂

海軍機關中佐 岸川 覺雄

海軍大佐 伊藤 整一

海軍軍事普及部委員ヲ免ス

海軍大尉 永山 俊三

高等軍法會議判士ヲ免ス

東京軍法會議判士ヲ免ス

0603

海軍大尉 稻見 高男

高等軍法會議判士ヲ命ス
東京軍法會議判士ヲ命ス

海軍大佐 田 結 穰

御府献納品銓衡委員長ヲ命ス

(各通) 海軍中佐 柴崎 惠次
海軍主計中佐 清水 信英

御府献納品銓衡委員會委員ヲ命ス(以上其初海軍省)

海軍大佐 井上 保雄

臨時資金前渡官吏ヲ免ス

同 酒井 武雄

海軍豫備油田試掘ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前

渡官吏ヲ命ス(以上其初海軍省經理局支出官)

吳海軍經理部部長海軍主計少佐 西山 久太郎

艦隊經費分任出納官吏ヲ命ス

同 大谷 茂

艦隊經費分任出納官吏ヲ免ス(以上其初同)

(各通) 海軍造兵少佐 稻富 久雄
海軍技師 大谷 文太郎

技術部勤務ヲ命ス(其初海軍航空本部)

○ 雜 款

○命名式舉行

左記ニヨリ報國第七十號及同第七十一號(第一及第二セメント號)飛行機(日本ポトランドセメント同業會及セメント聯合會加盟十六會社ノ獻金ニヨリ製造ノ九〇式艦上戰闘機二基)ノ命名式ヲ舉行セララル

記

日 時 十一月二十四日(土曜)〔雨天ノ場合ハ同二十

五日(日曜)十二月一日(土曜)同二日(日曜)

ノ順ニ延期)午後一時三十分開式

場 所 東京市蒲田區遞信省東京飛行場

(海 軍 省 副 官)

○軍艦進水

横須賀海軍工廠ニ於テ建造ノ軍艦鈴谷昨二十日午後三時十五分進水セリ

○旗艦指定

吳警備戰隊司令官ハ昨二十日旗艦ヲ天龍ニ指定セリ

○出發

米國 海軍機關少佐 大友 博 十二月一日横濱發 秩父丸
出張

0604

○宿所
海軍航空本部教育部首席部員海軍中佐上野敬三宅
神奈川県三浦郡葉山町下山口一五四三

海軍主計大尉正七位四元實政昨二十日死去、本二
十一日午後一時三十分横須賀市深田町龍本寺ニ於
テ告別式執行

0605

○艦船所在

△印ハハホフ
指定ヲ要セズ

○十一月二十一日午前十時調

【横須賀】

日進▲陸奥、大鯨、夕張、金剛、木曾、

山口城▲五十鈴、▷多摩、▷鳳翔、▷島海、

摩耶、高雄、愛宕、▷赤城、神威、▷那珂、

春日、比叡

矢風、澤風、▷松風、春風、旗風、朝風、

▷沖風、拳風、▷響、雷、電、▷速、曉、狹霧

伊一

富士▲尻矢、大和、鳴戸、青島、洲埼

(鈴谷)

【長浦】

殿島

▷潮、隴、曙、▷天霧、朝霧、夕霧

▷呂五九、▷呂五七、▷呂五八、▷呂五五、

▷呂五四、▷呂五六、▷伊二三、伊二四、

▷伊三、伊二、▷伊五、伊四、

▷掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

【館山】

椿

▷沼風、神風、野風、波風

【大湊】

大泊

▷長門、矢矧、淀、球磨▲韓崎、勝力、加古、

▷伊勢、扶桑、龍驤、▷青葉、古鷹、衣笠、

▷神通、長鯨、白鷹、日向、大井、▷天龍

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▷夕顔、
菊、葵、▷初雪、白雪、▷敷波、綾波、
浦波、▷東雲、磯波、吹雪、▷白雲、叢雲、
薄雲

呂一七、 呂一八、 呂一九、 呂五一、

呂五三、 呂二七、 呂二八、 呂六三、

呂六四、 呂六八、 伊二二、 伊二一、

▷伊五七、 伊五六、 伊五八、 伊五二、

▷伊五一、 ▷伊五五、 伊五三、 伊五四、

伊六八

掃七、掃八、掃一〇、▷掃一三、掃一四、

掃一五、掃一六

石廊、攝津、問宮、朝日、襟裳、隠戸

(最上)、(呂三三)

【神戶】(有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

平戸

【江田内】吾妻▲、川内、鬼怒

【舞鶴】早苗、吳竹、若竹

呂二六

友鶴

(夕暮)

【宮津】▷八雲、淺間

【佐世保】加賀▲、妙高、那智、足柄、羽黒、能登呂、

磐手、迅鯨、常磐、霧島、八重山、榛名、

▷長良▲、名取、▷阿武隈、▷由良、▷北上、

<p>【長崎】 梅▲、栗▲、榆 (三隈)</p> <p>【馬公】 区 汐風、島風、灘風、夕風</p> <p>【高雄】 区 室戸</p> <p>【鎮海】 区 葦、菱、葦</p> <p>【旅順】 区 藤、薄、菘</p> <p>【青島】 区 葛</p> <p>【上海】 区 安宅、堅田、勢多、隅田、保津▲、伏見</p> <p>【南京】 区 浦風</p>	<p>【出雲】 区 龍田</p> <p>梨、竹、榎、区 柳、桃、檜、櫻、区 菊月、望月、三日月、夕月、区 陸月、如月、彌生、卯月、区 子日、初春、初霜、若葉、区 長月、水無月、皁月▲、文月▲、区 疾風、追風、朝風、夕風、区 柿、区 芙蓉、刈萱、朝顔、区 蓮、蓬、蓼</p> <p>呂二三、 呂二四、 呂三五、 呂三一、 呂二九、 呂三〇、 呂三二、 呂六〇、 呂六一、 呂六二、 呂六五、 呂六六、 呂六七、 区 伊六五、 伊六六、 伊六七、 伊六三、 伊五九、 伊六〇、 区 伊六一、 伊六二、 伊六四</p> <p>区 初雁、千鳥、真鶴</p> <p>敷島▲、早靱</p> <p>(伊七〇)</p>	<p>【九江】 字 治</p> <p>【漢口】 對馬、二見</p> <p>【長沙】 烏羽</p> <p>【宜昌】 比良</p> <p>【重慶】 熱海</p> <p>【廣東】 暖峨</p> <p>【航海中】</p> <p>佐多 (四日佐世保發—羅府へ)</p> <p>鶴見 (十日佐世保發—「ホノルル」へ)</p> <p>膠州 (十五日横須賀發—「マルト」へ)</p> <p>駒橋 (十七日横須賀發—作業地へ)</p> <p>野島 (十八日吳發—旅順へ)</p> <p>区 秋風、帆風、羽風、太刀風 (二十日馬公發—横須賀へ)</p> <p>知床 (二十日上海發—佐世保へ)</p> <p>掃九 (二十一日亀川發—吳へ)</p>
--	---	---

(部内限三頁)

0607

海軍公報

第二千三百二十八號

昭和九年十一月二十二日(木)

海軍大臣官房

○令 達

官房第四九八三號

當分ノ間左記加俸並ニ手當ノ支給定日ニ關シテハ海軍給與令施行細則第十六條第一項又ハ第二項ノ規定ヲ準用シ俸給ト同日ニ其ノ月末日迄ノ分ヲ支給スルコトヲ得

昭和九年十一月二十二日

海軍大臣

記

- 一 在勤加俸
- 二 各艦隊(陸戰隊ヲ含ム)並ニ旅順、鎮海、馬公各要港部所屬艦船、在役運送艦及在役測量艦ニ於テ支給スル航海加俸
- 三 特別加俸
- 四 朝鮮、臺灣、關東州、樺太、南洋群島又ハ滿洲國ニ在勤スル准士官以上及軍屬ニ支給スル宿舍手當

- 五 下士官兵ニ支給スル外宿手當
- 六 生徒及學生手當

昭和四年官房第二九三四號ハ之ヲ廢止ス



○辭 令

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手

海軍技手 屋鋪磨二郎

廣海軍工廠附ヲ命ス

海軍艦政本部勤務同 武田節三

海軍艦政本部附ヲ命ス

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手

同 山口嘉吉

廣海軍工廠附ヲ命ス

海軍艦政本部附兼造船監督助手

同 但馬彦治

横須賀海軍工廠附ヲ命ス(以上三項海軍省)

海軍公報 第二千三百二十八號

昭和九年十一月二十二日

一一八七

0608

○ 雜 款

○ 郵便物閉塞交換開始
特務艦隱戸今次北米方面行動中同艦ト横濱郵便局間ニ
軍艦郵便ノ取扱ヲ行フ

(海軍省副官)

消 自

○ 米國特務艦ゴールド、スター來航豫定

地名 着 發

横濱 十二月十日 十二月十五日

0609

○艦船所在

△印ハハホレフ
指定ヲ要セズ

○十一月二十二日午前十時調

【横須賀】

日進△、陸奥、大鯨、夕張、金剛、木曾、
口山城△、五十鈴、▽多摩、▽鳳翔、口鳥海、
摩耶、高雄、愛宕、▽赤城、神威、▽那珂、
春日、比叡

矢風、澤風、▽松風、春風、旗風、朝風、
▽沖風△、峯風△、▽響、雷、電、▽漣、曉、狭霧

伊一

富士△、尻矢、大和、鳴戸、青島、洲埼

(鈴谷)

【長浦】

嚴島

▽潮、隴、曙、▽天霧、朝霧、夕霧

▽呂五九、呂五七、呂五八、▽呂五五、
呂五四、呂五六、▽伊二三、伊二四、
▽伊三、伊二、▽伊五、伊四

▽掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

▽掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

【館山】

椿

【大湊】▽沼風、神風、野風、波風

大泊

【吳】

長門、矢矧、淀、球磨△、韓崎、勝力、加古、
▽伊勢、扶桑、龍驤、▽青葉、古鷹、衣笠、
▽神通、長鯨、白鷹、日向、大井、▽天龍

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▽夕顔、
菊、葵、▽初雪、白雪、▽敷波、綾波、
浦波、▽東雲、磯波、吹雪、▽白雲、叢雲、
薄雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、
呂五三、▽呂二七、呂二八、▽呂六三、
呂六四、呂六八、▽伊二二、伊二一、
▽伊五七、伊五六、伊五八、▽伊五二、
伊五一、▽伊五五、伊五三、伊五四、
伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一三、
掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、問宮、朝日、襟裳、隠戸

(最上)、(呂三三)

(有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

【神戶】平戸

【江田内】吾妻△、川内、鬼怒

【舞鶴】▽早苗、吳竹△、若竹△

呂二六

友鶴

(夕暮)

【佐世保】加賀△、妙高、那智、足柄、羽黒、能登呂、
磐手、迅鯨、常磐、霧島、八重山、榛名、
▽長良△、名取、▽阿武隈、▽由良、▽北上、
▽龍田

0610

梨、竹、榧、柳、桃、檜、櫻、菊月、望月、三日月、夕月、陸月、如月、彌生、卯月、初霜、初春、子日、長月、水無月、皐月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、柿、芙蓉、刈萱、朝顔、蓮、蓬、蓼

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、呂二九、呂三〇、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、伊六五、伊六六、伊六七、伊六三、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六四

初雁、千鳥、真鶴
敷島、早靱
(伊七〇)
若葉

【寺島水道】
【長崎】榎、栗、榆

(三隈)

【馬公】沙風、島風、灘風、夕風

【鎮海】菫、菱、葦

【旅順】藤、薄、萩

野島

【上海】安宅、壘田、勢多、隅田、保津、伏見

【南京】浦風

【九江】宇治

【漢口】對馬、二見

【長沙】鳥羽

【重慶】熱海

【廣東】嵯峨

【作樂地】駒橋

【航海中】

佐多 (四日佐世保發—羅府へ)

鶴見 (十日佐世保發—「ホノルル」へ)

膠州 (十五日橫須賀發—「ヤルード」へ)

秋風、帆風、羽風、太刀風 (二十日馬公發—橫須賀へ)

知床 (二十日上海發—佐世保へ)

出雲 (二十一日佐世保發—青島へ)

比良 (二十一日宜昌發—沙市へ)

葛 (二十一日青島發—旅順へ)

室戸 (二十一日高雄發—佐世保へ)

八雲、淺間 (二十二日宮津發—羅津へ)

(部内限二頁、同附録六頁)

0611

海軍公報

第二千三百二十九號

昭和九年十一月二十四日(土)

海軍大臣官房

○辭令

(各通)

武田 正彦
瀧仲 孟雄
萩野 益男
山田 了
西山 勇
森屋 芳郎

海軍航空豫備學生ヲ命ス(計前海軍省)

海軍中佐 田中 菊松

海軍豫備學生採用試験委員ヲ命ス

海軍少佐 藤 間 良

海軍軍事普及部委員ヲ命ス(以上計前同)

故海軍二等機關兵曹池上高吉父 池上 清隆
昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金七百圓ヲ給與ス
昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金六百五十圓
ヲ賜フ

(通各)

故海軍三等兵曹篠崎武雄母 篠崎 二子石今朝馬
故海軍三等機關兵曹二子石末至父
同 加藤多一郎父 加藤 多六
故海軍三等主計兵曹森田誠一父 森田 眞吉

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金六百五十圓ヲ給與ス
昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金五百五十圓
ヲ賜フ

故海軍三等機關兵曹須藤金二郎父

須藤 泰吉

昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金五百參拾五
圓ヲ賜フ

故海軍一等機關兵中村龍雄父 中村 萬藏
昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金六百圓ヲ給與ス
昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金五百圓ヲ賜
フ

海軍公報 第二千三百二十九號

昭和九年十一月二十四日

一一九一

0612

十七潜水艦ヨリ呂號第二十八潜水艦ニ變更セリ

○移轉
海軍省副官海軍大佐田結 稷ハ昨二十三日左記ニ移轉

セリ
麴町區霞ヶ關二ノ一官舎（電話銀座五二七番）

○改姓
海軍造兵中尉加藤孝治ハ武藤ト改姓ノ旨本月十二日届

出デタリ
退役海軍大佐從五位勳三等功五級福島春長本月十

日卒去、同十八日東京市小石川區表町傳通院ニ於

テ佛式ニ依リ葬儀執行セリ

○正誤
本月二十一日日本欄出發中「十二月一日」ハ「十二月十

一日」ノ誤

故海軍一等主計兵曹立石六藏妻 立石 タマ
昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金七百五十圓ヲ給與ス
故海軍二等機關兵曹小松武彦母 小松 ミツ
昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金七百圓ヲ給與ス
故海軍三等兵曹加來 久父 加來 淺太郎
昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金六百五十圓ヲ給與ス
故海軍一等機關兵田中初喜母
田中 ミス
（通各）
故海軍二等水兵永留正雄父 永留 與次郎
昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金六百圓ヲ給與ス（以
上計同）
海軍少佐 藤 間 良
第一課勤務ヲ命ス（海軍省軍需局）

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更

第二十三驅逐隊司令ハ本月二十日司令驅逐艦ヲ菊月ヨ
リ夕月ニ變更セリ

○司令潜水艦變更

第十四潜水隊司令ハ本月十九日司令潜水艦ヲ呂號第二

○艦船所在

指定ヲ要セス

○十一月二十四日午前十時調

【横須賀】

日進▲陸奥、夕張、金剛、木曾、口山城▲、五十鈴、▷多摩、▷鳳翔、口鳥海、摩耶、高雄、愛宕、▷赤城、神威、▷那珂、春日、比叡

矢風、澤風、▷松風、春風、旗風、朝風、▷沖風▲、峯風▲、▷響、雷、電、▷漣、曉、狹霧

伊一 富士▲、尻矢、大和、鳴戸、洲崎

(鈴谷)

【長浦】

▷潮、艦、曙、▷天霧、朝霧、夕霧、▷呂五九、呂五七、呂五八、▷呂五五、呂五四、呂五六、▷伊二三、伊二四、▷伊三、伊二、▷伊五、伊四

▷掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

【館山】

椿

【神社】

大鯨

【大湊】

▷沼風、神風、野風、波風

【吳】

▷長門、矢矧、淀、球磨▲、韓崎、勝力、加古、▷伊勢、扶桑、龍驤、▷青葉、古鷹、衣笠、▷神通、長鯨、白鷹、日向、大井、▷天龍

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▷夕顔、菊、葵、▷初雪、白雪、▷敷波、綾波、浦波、▷東雲、磯波、吹雪、▷白雲、叢雲、薄雲

▷呂一七、▷呂一八、▷呂一九、▷呂五一、▷呂五三、▷呂二八、▷呂二七、▷呂六三、▷呂六四、▷呂六八、▷伊二二、伊二一、▷伊五七、▷伊五六、▷伊五八、▷伊五二、▷伊五一、▷伊五五、▷伊五三、▷伊五四、▷伊六八

▷掃七、▷掃八、▷掃九、▷掃一〇、▷掃一三、▷掃一四、▷掃一五、▷掃一六

石廊、攝津、間宮、朝日、襟裳、隠戸

(最上)、(呂三三)

▷(有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

▷平戸

▷吾妻▲、川内、鬼怒

▷呂二六

友鶴

(夕暮)

▷加賀▲、妙高、那智、足柄、羽黒、能登呂、▷磐手、迅鯨、常磐、霧島、八重山、榛名、▷長良▲、名取、▷阿武隈、▷由良、▷北上、▷龍田

▷佐世保

▷江田内

▷舞鶴

▷早苗、吳竹▲、若竹▲

▷呂二六

友鶴

(夕暮)

▷加賀▲、妙高、那智、足柄、羽黒、能登呂、▷磐手、迅鯨、常磐、霧島、八重山、榛名、▷長良▲、名取、▷阿武隈、▷由良、▷北上、▷龍田

▷佐世保

▷江田内

▷舞鶴

▷早苗、吳竹▲、若竹▲

▷呂二六

友鶴

(夕暮)

▷加賀▲、妙高、那智、足柄、羽黒、能登呂、▷磐手、迅鯨、常磐、霧島、八重山、榛名、▷長良▲、名取、▷阿武隈、▷由良、▷北上、▷龍田

▷佐世保

▷江田内

▷舞鶴

▷早苗、吳竹▲、若竹▲

▷呂二六

友鶴

0614

梨、竹、樺、
 柳、桃、楡、櫻、
 夕月、
 菊月、望月、三月月、
 陸月、如月、彌生、
 卯月、
 初霜、初春、
 子日、若葉、
 長月、
 水無月、
 阜月、
 文月、
 疾風、
 追風、
 朝風、
 夕風、
 梯、
 芙蓉、
 刈萱、
 朝顔、
 蓮、
 蓬、
 麥

呂三三、
 呂二四、
 呂二五、
 呂三一、
 呂二九、
 呂三〇、
 呂三二、
 呂六〇、
 呂六一、
 呂六二、
 呂六五、
 呂六六、
 呂六七、
 伊六五、
 伊六六、
 伊六七、
 伊六三、
 伊五九、
 伊六〇、
 伊六一、
 伊六二、
 伊六四

初雁、
 千鳥、
 真鶴、
 敷島、
 早鞆、
 知床、
 伊七〇

【長崎】
 梅、
 栗、
 榆
 (三隈)

【馬公】
 沙風、
 島風、
 灘風、
 夕風

【鎮海】
 葦、
 菱、
 葦

【旅順】
 藤、
 萩、
 菖、
 野島

【上海】
 安宅、
 堅田、
 勢多、
 隅田、
 保津、
 伏見

【南京】
 浦風

【漢口】
 對馬、
 二見、
 宇治

【長沙】
 鳥羽

【沙市】
 比良

【重慶】
 熱海

【廣東】
 嵯峨

【作業地】
 駒橋、
 巖島

【航海中】

佐多 (四日佐世保發—羅府へ)
 鶴見 (十日佐世保發—「ホノルル」へ)
 膠州 (十五日横須賀發—「ヤルソト」へ)
 秋風、
 帆風、
 羽風、
 太刀風 (二十日馬公發—横須賀へ)

出雲 (二十一日佐世保發—青島へ)
 室戸 (二十一日高雄發—佐世保へ)
 八雲、
 淺間 (二十二日宮津發—羅津へ)
 青島 (二十二日横須賀發—吳へ)

(部内限二頁、同號外一頁)

0615

海軍公報 第二千三百三十號

昭和九年十一月二十六日(月)
海軍大臣官房

○通牒

官房第三六二五號ノ一三

昭和九年十一月二十六日

海軍省 副官

各廳長殿

宮中御府献上品ニ關スル件照會

昭和六年乃至九年事變ニ關シ思召ヲ以テ宮中ニ御建設中ノ御府へ獻納スベキ記念品ニ付テハ客年十二月二日官房第五二五八號及本年八月十六日官房第三六二五號ノ一、二、三ヲ以テ各鎮守府參謀長並ニ事變關係諸官宛照會ニ依リ蒐集シ目下現品ニ對シ詮議中ニ有之候處
同事變ニ關連スル公私ノ記念品ニシテ軍人精神涵養ニ資スベキモノ尙蒐集ノ餘地アルヤニ存ゼラレ候條各廳保管又ハ個人遺族等ノ所藏品ニシテ適當ノ物件有之候ハバ左記御含ノ上其ノ品名、數量、所在、經歷等來十二月二十日迄ニ御回報相煩度

記

- 一、我ガ海軍軍人ノ忠勇義烈ヲ物語ル裝着品、所持品、遺品其ノ他兵器、鹵獲品等ノ記念品
- 二、事變ヲ記念スベキ繪畫、寫真、記錄其ノ他ノ參考品

○辭令

海軍機關特務大尉 高橋 留之助

舞鶴要港部工作部ニ於ケル事變關係業務ヲ囑託シ報酬月額六拾五圓ヲ給ス(計部海軍省)

海軍大尉 有光 米吉

海軍艦政本部ニ於ケル事變關係造兵業務ヲ囑託ス(計部同)

(計部同)

計畫助手 石黒 英二

(各通) 同 川田 雄一

同 高山 重郎

部内限判任官ヲ以テ待遇セラル(計部海軍航空本部)

海軍公報 第二千三百三十號 昭和九年十一月二十六日

一一九五

0616

○ 雜 款

○ 電話架設

海軍省軍務局第三課長海軍機關大佐鈴木久武宅（世田谷區玉川與澤一ノ五）
田園調布 一〇六七番

○ 正誤

一昨二十四日辭令欄田中菊松ノ辭令文中「海軍豫備學生」ハ「海軍航空豫備學生」ノ誤

0617

○艦船所在

△印△ハ△ホ△フ
指定ヲ要セズ

○十一月二十六日午前十時調

【横須賀】

日進△陸奥、夕張、金剛、木曾、口山城△、
五十鈴、▽多摩、▽鳳翔、▽鳥海、摩耶、
高雄、愛宕、▽赤城、神威、▽那珂、春日、
比叡

矢風、澤風、▽松風、春風、旗風、朝風、

▽沖風△、峯風△、▽響、雷、電、▽漣、曉、狹霧

伊一

富士△、尻矢、大和、鳴戸、洲崎

(鈴谷)

【長浦】

▽秋風、帆風、羽風、太刀風、▽潮、臘、
曙、▽天霧、朝霧、夕霧

▽呂五九、呂五七、呂五八、▽呂五五、

▽呂五四、呂五六、▽伊二三、伊二四、

▽伊三、伊二、▽伊五、伊四

▽掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

【館山】

▽沼風、神風、野風、波風

大泊

【吳】

長門、矢矧、淀、球磨△、韓崎、勝力、加古、
▽伊勢、扶桑、龍驤、▽青葉、古鷹、衣笠、
▽神通、長鯨、白鷹、日向、大井、▽天龍

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▽夕顔、
菊、葵、▽初雪、白雪、▽敷波、綾波、
浦波、▽東雲、磯波、吹雪、▽白雲、叢雲、
薄雲

▽呂一七、▽呂一八、▽呂一九、▽呂五一、

▽呂五三、▽呂二八、▽呂二七、▽呂六三、

▽呂六四、▽呂六八、▽伊二二、伊二一、

▽伊五七、伊五六、伊五八、▽伊五二、

伊五一、▽伊五五、伊五三、伊五四、

伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一三、

掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、問宮、朝日、襟裳、隠戸、

青島

(最上)、(呂三三)

【神戶】

(有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

【江田内】

平戸 吾妻△、川内、鬼怒

【舞鶴】

▽早苗、吳竹△、若竹△

▽呂二六

友鶴 (夕暮)

【佐世保】

加賀△、妙高、那智、足柄、羽黒、能登呂、
磐手、迅鯨、常磐、霧島、八重山、榛名、
▽長良△、名取、▽阿武隈、▽山良、▽北上

梨、竹、樺、区柳、桃、檜、檜、区夕月、
菊月、望月、三日月、区睦月、如月、彌生、
卯月、区初霜、初春、子日、若葉、区長月、
水無月、皐月、区文月、区疾風、追風、
朝風、夕風、区梯、蓬

呂二二、 呂二四、 呂二五、 呂三一、
呂二九、 呂三〇、 呂三一、 呂六〇、
呂六一、 呂六二、 呂六五、 呂六六、
呂六七、 区伊六五、 伊六六、 伊六七、
区伊六三、 伊五九、 伊六〇、 伊六一、
伊六二、 伊六四
区初雁、千鳥、真鶴
敷島、早鞆、室戸
(伊七〇)

【長崎】 梅▲、栗▲、檜
(三限)

【馬公】 区沙風、島風、灘風、夕風
【鎮海】 区葦、菱、葦
【旅順】 区藤、薄、萩、葛
【青島】 区出雲
【上海】 区安宅、堅田、勢多、隅田、保津、伏見
【南京】 区浦風
【漢口】 区對馬、二見、宇治
【長沙】 区鳥羽
【沙市】 比良

【重慶】 熱海
【廣東】 嵯峨
【作業地】 駒橋、嚴島
【航海中】

佐多 (四日佐世保發—羅府へ)
鶴見 (十日佐世保發—「ホノルル」へ)
膠州 (十五日横須賀發—「ヤルイト」へ)
区龍田、区芙蓉、刈萱、朝顔、区蓮、区蓼 (二十四日
佐世保發—廈門へ)
野島 (二十四日旅順發—佐世保へ)
大鯨 (二十五日神社發—吳へ)
八雲、淺間 (二十五日羅津發—鎮海へ)
知床 (二十六日佐世保發—吳へ)

(部内限一頁)

0619

海軍公報 第二千三百三十一號

昭和九年十一月二十七日(火)
海軍大臣官房

○通牒

教育第三六三號

昭和九年十一月二十四日

海軍省教育局

海軍各廳御中

思想研究資料(第十二回)豫約ノ件通知

當局發行ノ思想研究資料部内要望ノ向ニ實費ヲ以テ配付可致候條左記諸項御了知ノ上御申込相成度

記

一、冊

子 一冊三、四十頁ニシテ總頁數約四百頁
昭和十年六月末日迄ニ全部發行送付ノ豫定

二、實費及送料

六十錢
部内准士官以上高等文官

三、配付範圍

各廳毎ニ要望者員數取纏メ官氏名ト共ニ御通知ノ上代金前納相成度

海軍公報 第二千三百三十一號

昭和九年十一月二十七日

一一九九

五、申込期限 昭和九年十二月十五日
六、教育局 東京八一四三二番
口座番號

經給第八六號

昭和九年十一月二十七日

海軍省經理局

關係各廳御中

輸入軍需品鐵道輸送手續ニ關スル件照會

海軍ニ於テ輸入スル物品ハ日本郵船株式會社及ビ大阪商船株式會社トノ運搬契約ニ基キ指定地迄輸送ノ處爾今運搬契約書中運賃率表備考第三號ニヨリ陸送ヲナサシムル場合ハ海軍軍人軍屬鐵道乘車並軍需品輸送手續第十條第二項ニ依リ軍需品トシテ陸揚地各社支店長ヲ代理人ニ指定シ主務廳ニ於テ運賃引證ヲ發行ノ上輸入申告書ト同時ニ交付スルコトニ御取計相成度

○辭令

(各通)

海軍中佐 佐藤 壽
 海軍機關中佐 野々山 早吉
 海軍主計大佐 山本 丑之助
 海軍主計中佐 清水 信英
 同 島津 惣次
 購買名簿調査委員會委員ヲ命ス(海軍省)

○雜款

○司令驅逐艦變更
 第二十一驅逐隊司令ハ本月二十日司令驅逐艦ヲ子日ヨ
 リ初霜ニ變更セリ

○特務艦鳴戸行動豫定

地名	着	發
横須賀	三月一日	三月一日
羅府	三月二十七日	三十一日
ホノルル	本年二月十二日	本年一月十五日
横須賀	二月五日	

○特務艦洲崎行動豫定

地名	着	發
横須賀	十二月六日	十二月三日
徳山		七日

佐世保	八日	十六日
旅順	十三日	二十一日
佐世保	十九日	二十四日
徳山	二十二日	二十六日
吳須賀	二十五日	
横須賀	二十九日	

○郵便物發送先
 驅逐艦蓬苑
 十二月五日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保
 其ノ後ハ 第二十八驅逐隊ニ同シ

特務艦洲崎宛
 十二月二日迄ニ到達見込ノモノハ
 同 六日迄ニ同 横須賀
 同 九日迄ニ同 徳山
 同 十五日迄ニ同 佐世保
 同 二十日迄ニ同 旅順
 同 二十三日迄ニ同 佐世保
 同 二十五日迄ニ同 吳須賀
 其ノ後ハ 横須賀

○艦船所在

△印ハハカフ
指定ヲ要セズ

○十一月二十七日午前十時調

【横須賀】

日進△、陸奥、夕張、金剛、木曾、口山城△、五十鈴、▽多摩、▽鳳翔、口鳥海、摩耶、高雄、愛宕、▽赤城、神威、▽那珂、春日、比叡

矢風、澤風、▽松風、春風、旗風、朝風、▽沖風△、峯風△、▽響、雷電、▽漣、曉、狹霧

伊一

富士△、尻矢、大和、鳴戸、洲埼

(鈴谷)

【長浦】

▽秋風、帆風、羽風、太刀風、▽潮、臘、曙、▽天霧、朝霧、夕霧

▽呂五五、▽呂五四、▽呂五六、▽伊二三、▽伊二四、▽伊三、▽伊二、▽伊五、▽伊四

▽掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

【館山】

▽沼風、神風、野風、波風

大泊

【吳】

長門、矢矧、淀、大鯨、球磨△、韓崎、勝力、加古、▽伊勢、扶桑、龍驤、▽青葉、古鷹、衣笠、▽神通、長鯨、白鷹、日向、大井、▽天龍

0622

1101

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▽夕顔、菊、葵、▽初雪、白雪、▽敷波、綾波、浦波、▽東雲△、吹雪△、磯波、▽白雲、叢雲、薄雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、▽呂二八、▽呂二七、▽呂六三、▽呂六四、▽呂六八、▽伊二三、▽伊二一、▽伊五七、▽伊五六、▽伊五八、▽伊五二、▽伊五一、▽伊五五、▽伊五三、▽伊五四、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、間宮、朝日、襟裳、隠戸

(最上)、(呂三三)

【神戸】(有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

【江田内】平戸

【舞鶴】吾妻△、川内、鬼怒

▽早苗、吳竹△、若竹△

呂二六

友鶴

(夕暮)

【佐世保】加賀△、妙高、那智、足柄、羽黒、能登呂、磐手、迅鯨、常磐、霧島、八重山、榛名、▽長良△、名取、▽阿武隈、▽由良、▽北上、梨、竹、樞、▽柳、桃、檜、樅、▽夕月、

菊月、望月、三日月、□陸月、如月、彌生、
 卯月、□初霜、初春、子日、若葉、□長月、
 水無月、皁月、▲文月、□疾風、追風、
 朝風、夕風、□梯、蓬
 呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、
 呂二九、呂三〇、呂三一、呂六〇、
 呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、
 呂六七、□伊六五、伊六六、伊六七、
 伊六三、伊五九、伊六〇、□伊六一、
 伊六二、伊六四
 □初雁、千鳥、真鶴
 敷島▲、早鞆、野島、室戸
 (伊七〇)
 伊七〇
 【長崎】 梅▲、栗▲、楡
 (三隈)
 【馬公】 □沙風、島風、灘風、夕風
 【鎮海】 □董、菱、葦
 【旅順】 □藤、薄、萩、葛
 【青島】 □出雲
 【上海】 ▽安宅、堅田、勢多、隅田、保津、伏見
 【南京】 浦風
 【漢口】 對馬、二見、宇治
 【長沙】 鳥羽
 【沙市】 比良
 【重慶】 熱海

【廣東】 雙峨
 【作業地】 駒橋、嚴島
 【航海中】
 佐多 (四日佐世保發—羅府へ)
 鶴見 (十日佐世保發—「ホノルル」へ)
 膠州 (十五日橫須賀發—「ヤルソト」へ)
 ▽龍田、□芙蓉、朝顔、□蓮、蓼 (二十四日
 佐世保發—廈門へ)
 ▽八雲、淺間 (二十五日羅津發—鎮海へ)
 知床 (二十六日佐世保發—吳へ)
 青島 (二十六日吳發—西戶崎へ)
 □呂五九、呂五七、呂五八 (二十七日長浦發—伊東
 へ)

(部内限ナシ)

0623

海軍公報

第二千三百三十二號

海軍大臣官房

昭和九年十一月二十八日(水)

○辭令

故海軍兵曹長栗山親雄妻 栗山 サエ

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金壹千參百圓ヲ給與ス

(各) 故海軍三等兵曹柴田傳藏父 柴田 九市
(通) 同 清水 求妻 清水 ツナ

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金壹千圓ヲ給與ス
(以上社令海軍省)

海軍大佐 田村 英

福岡地方ノ監督任務ニ從事スヘシ

海軍造兵少佐 佐野 俊次

在福岡首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(社令海軍航空本部)

○雜款

○司令驅逐艦變更

第十九驅逐隊司令ハ本月十六日司令驅逐艦ヲ敷波ヨリ綾波ニ變更セリ

○軍艦春日行動豫定

地名	着	發
横須賀	十二月三日	十二月一日
吳	十二月七日	十二月六日
德山	十二月九日	十二月八日
佐世保	十二月十五日	十二月十二日
横須賀		

○郵便物發送先

軍艦春日宛	到達見込ノモノハ	發送先
十一月三十日迄ニ	同	横須賀
十二月五日迄ニ	同	吳
十二月七日迄ニ	同	德山
十二月十一日迄ニ	同	佐世保
其ノ後ハ		横須賀

海軍公報 第二千三百三十二號 昭和九年十一月二十八日

一一〇三

0624

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十一月二十八日午前十時調

【横須賀】

日進▲陸奥、夕張、金剛、木曾、口山城▲
五十鈴、▷多摩、▷鳳翔、口鳥海▲摩耶、
高雄、愛宕、▷赤城、神威、▷那珂、春日、
比叡

矢風、澤風、口松風、春風、旗風、朝風、

口沖風▲峯風▲口響、雷、電、口漣、曉、狹霧

口伊三、伊一、伊二、口伊五

富士▲尻矢、大和、鳴戸、洲崎

(鈴谷)

【長浦】

口秋風、帆風、羽風、太刀風、口潮、朧、

曙、口天霧、朝霧、夕霧

口呂五五、呂五四、呂五六、口伊二三、

伊二四、伊四

口掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

口館山

口沼風、神風、野風、波風

口大湊

大泊

口吳

長門、矢矧、淀、大鯨、球磨▲韓崎、勝力、
加古、▷伊勢、扶桑、龍驤、▷青葉、古鷹、
衣笠、▷神通、長鯨、白鷹、日向、大井、
▷天龍

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、口夕顔、
菊、葵、口初雪、白雪、口綾波、敷波、
浦波、口東雲▲吹雪▲磯波、口白雲、
叢雲、薄雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、口呂二八、呂二七、口呂六三、

呂六四、呂六八、口伊二三、伊二一、

口伊五七、伊五六、伊五八、口伊五二、

伊五一、口伊五五、伊五三、伊五四、

伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、口掃一三、

掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、間宮、朝日、襟裳、隠戸

(最上)、(呂三三)

【神戸】(有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

【江田内】平戸

【舞鶴】吾妻▲川内、鬼怒

口早苗、吳竹▲若竹▲

呂二六

友鶴

(夕暮)

【佐世保】加賀▲妙高、那智、足柄、羽黒、能登、呂

磐手、迅鯨、常磐、霧島、八重山、榛名、

▷長良▲名取、▷阿武隈、▷由良、▷北上、
梨、竹、樞、口柳、桃、檜、櫻、口夕月、

0625

菊月、望月、三日月、区陸月、如月、彌生、
卯月、区初霜、初春、子日、若葉、区長月、
水無月、皐月、文月、区疾風、追風、
朝風、夕風、区梯、蓬

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、
呂二九、呂三〇、呂三一、呂六〇、
呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、
呂六七、区伊六五、伊六六、伊六七、
区伊六三、伊五九、伊六〇、区伊六一、
伊六二、伊六四
区初雁、千鳥、真鶴
敷島、早鞆、野島、室戸
(伊七〇)

【西戸崎】 青島
【長崎】 榎、栗、榆
(三隈)

【馬公】 区汐風、島風、灘風、夕風
【鎮海】 区八雲、淺間
区葦、菱、葦

【旅順】 区藤、薄、萩、葛

【青島】 区出雲
【上海】 区安宅、堅田、勢多、隅田、保津、伏見
【南京】 浦風
【漢口】 對馬、二見、宇治
【長沙】 鳥羽

【沙市】 比良
【重慶】 熱海

【厦門】 区龍田

区芙蓉、刈萱、朝顔、区蓮、蓼

【廣東】 嵯峨
【作業地】 駒橋、嚴島

【航海中】

佐多 (四日佐世保發「羅府」)

鶴見 (十日佐世保發「ホノルル」)

膠州 (十五日横須賀發「ヤルトル」)

知床 (二十六日佐世保發「吳」)

区呂五九、呂五七、呂五八 (二十七日長浦發「伊東」)

(部内限一頁)

0626

海軍公報

第二千三百三十三號

昭和九年十一月二十九日(木)

海軍大臣官房

○通牒

官房第五〇六三號

昭和九年十一月二十九日

海軍省副官

第三艦隊
佐世保鎮守府 副官殿
旅順要港部

海軍諸例
別登載

青島海軍集會所ニ關スル件申進

昭和七年十二月二十四日官房第四八三七號ニ依リ第二遣外艦隊(同隊廢止後ハ旅順要港部)ニ供用中ノ首題集會所ハ第三艦隊ニ供用スルコトニ變更相成候條御了知相成度

追テ同集會所定額表表名ヲ第三艦隊ニ訂正方不日訓令可相成候

(昭和七年十二月二十四日海軍公報參照)

○辭令

海軍中佐 早川 成治
海軍軍事普及部幹事ヲ免ス(註)海軍軍事普及部委員
長)

○雜款

○着任、退應
新任 海軍省軍需局長 海軍大佐 脇 鼎本月二十三日着任
第一課長
前任 海軍省軍需局長 海軍大佐 細萱戊子郎本月二十日退應
第一課長
○海軍會計法規類集第九回改正加除紙昨二十八日配付
了セリ

(海軍省經理局)

海軍公報 第二千三百三十三號

昭和九年十一月二十九日

一一〇七

0627

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十一月二十九日午前十時調

【横須賀】

日進▲陸奥、夕張、金剛、木曾、口山城▲、五十鈴、▷多摩、▷鳳翔、口島海▲、摩耶、高雄、愛宕、▷赤城、神威、▷那珂、春日、比叡

矢風、澤風、▷松風、春風、旗風、朝風、

▷沖風▲、峯風▲、▷響、雷、電、▷漣、曉、狭霧

▷伊三、伊一、伊二、▷伊五

富士▲、尻矢、大和、鳴戸、洲埼

(鈴谷)

【長浦】▷秋風、帆風、羽風、太刀風、▷潮、隴、曙、▷天霧、朝霧、夕霧

▷呂五五、呂五四、呂五六、▷伊二三、伊二四、伊四

▷掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

【館山】椿

▷沼風、神風、野風、波風

大泊

【吳】

長門、矢矧、淀、大鯨、球磨▲、韓崎、勝力、加古、▷伊勢、扶桑、龍驤、▷青葉、古鷹、衣笠、▷神通、長鯨、白鷹、日向、大井、▷天龍

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▷夕顔、菊、葵、▷初雪、白雪、▷綾波、敷波、浦波、▷東雲▲、吹雪▲、磯波、▷白雲、叢雲、薄雲

呂一七、呂二八、呂一九、呂五一、呂五三、▷呂二八、呂二七、▷呂六三、呂六四、呂六八、▷伊二三、伊二一、

▷伊五七、伊五六、伊五八、▷伊五二、伊五一、▷伊五五、伊五三、伊五四、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▷掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、間宮、朝日、襟裳、隠戸

(最上)、(呂三三)

【神戸】(有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

平戸

【江田内】吾妻▲、川内、鬼怒

【舞鶴】早苗、吳竹▲、若竹▲

呂二六

友鶴

(夕暮)

【佐世保】加賀▲、妙高、那智、足柄、羽黑、能登呂、磐手、迅鯨、常磐、霧島、八重山、榛名、

▷長良▲、名取、▷阿武隈、▷由良、▷北上、梨、竹、樞、▷柳、桃、檜、櫻、▷夕月、

菊月、望月、三日月、区睦月、如月、彌生、
 卯月、区初霜、初春、子日、若葉、区長月、
 水無月、皐月、文月、区疾風、追風、
 朝風、夕風、区柿、蓬
 呂二三、 呂二四、 呂二五、 呂三一、
 区呂二九、 呂三〇、 呂三二、 区呂六〇、
 呂六一、 呂六二、 区呂六五、 呂六六、
 呂六七、 区伊六五、 伊六六、 伊六七、
 区伊六三、 伊五九、 伊六〇、 区伊六一、
 伊六二、 伊六四
 区初雁、千鳥、真鶴
 敷島、早鞆
 (伊七〇)
 【西戸崎】 青島
 【長崎】 榎、栗、楡
 (三隈)
 【馬公】 島風、灘風、夕風
 【高雄】 区汐風
 【鎮海】 区八雲、淺間
 区葦、菱、葦
 【旅順】 区藤、薄、萩、葛
 【上海】 区安宅、堅田、勢多、隅田、保津、伏見
 【南京】 浦風
 【漢口】 對馬、二見、宇治
 【長沙】 鳥羽

【沙市】 比良
 【重慶】 熱海
 【厦門】 区龍田
 区芙蓉、刈萱、朝顔、区蓮、蓼
 【廣東】 嵯峨
 【羅府】 佐多
 【作業地】 駒橋、嚴島
 【航海中】
 鶴見 (十日佐世保發「ホノルル」へ)
 膠州 (十五日横須賀發「ヤルソート」へ)
 区呂五九、呂五七、呂五八 (二十七日長浦發—伊東へ)
 区出雲 (二十八日青島發—旅順へ)
 室戸 (二十八日佐世保發—上海へ)
 野島 (二十九日佐世保發—吳へ)
 知床 (二十九日吳發—徳山へ)

(附録四頁、部内限一頁、同號外二頁)

0629